

## 今月の特集①

# 東京都スピーキングテスト

東京都教育委員会は2023年4月27日、中学校英語スピーキングテストの実施方針を公表しました。

今回公表された内容は、2023年度から2028年度までのスピーキングテストの実施方針を定めたもので、2029年度以降については、今回の方針に基づくスピーキングテストの実施状況を踏まえた上で、新たに定められることになっています。

昨年度より実施され、都立高校入試にも活用されている第3学年を対象とした「ESAT-J」は、5月25日に今年度の実施要項が公表される予定です。そして、新たに、第2学年を対象とした「ESAT-J Pre2」、第1学年を対象とした「ESAT-J Prel」が今年度から実施されます。

全学年とも受験回数は、原則として毎年度1回。第3学年の「ESAT-J」は、同じ時間帯での一斉実施。実施日程は原則として毎年度、11月の第4土曜日から12月の第2日曜日までの期間の中の週休日または祝日となります。テスト当日に受験できなかった生徒のため、12月中旬ごろに予備日が設定され、障害特性等の理由で受験できない生徒に向けては、体験受験日が設定されます。

公正・公平な環境で実施するため、会場は原則として大学・都立学校等の外部施設となります。各実施会場には、実施責任者、副責任者をはじめ、スピーキングテストを公正・公平に実施するために必要な人員と、受験者への説明やテストの進行管理等を行う試験監督者が配置されます。

一方、第1学年の「ESAT-J Pre1」、第2学年の「ESAT-J Pre2」については、毎年度1月から3月までの期間、原則として受験者が在籍する中学校で実施されます。実施日は、教育委員会との調整に基づき、期間内に各中学校が設定することになっています。

採点結果は、「0～100までのスコア」「CEFR-Jに基づく6段階評価（ESAT-J GRADE）」「CEFR」の3種類の内容が基本とされます。ただし、「ESAT-J Pre1」「ESAT-J Pre2」については、協議のうえ別途定めるとされています。結果はテスト実施から45日間以内に提供されます。

スピーキングテストは、東京都教育委員会が民間の資格・検定試験団体等と共同で実施するものです。同委員会は、実施方針の中で「事業者を求めるスピーキングテスト実施要件」を設定し、企画・提案等により、事業者を公募・選定のうえ決定します。募集要項等は5月上旬の公表が予定されています。